

熊本大学生協 入学時期における新入生歓迎企画

第018号
(通算571号)



[新学期]

取り組み概要

4月の1週目の新入生の入学時期に合わせて例年開催されている、熊本大学生協組織部の新入生歓迎企画です。4月2日から6日まで5日間、計4種類の企画を運営しました。累計で1387人の参加があり、熊本大学生協組織部として、熊本大学に入学した新入生たちが同級生や先輩とのつながりをつくるためのサポートを行うことができました。

これらの新歓企画は新入部員が入部を希望する動機になることが多く、部員獲得においても大きな役割を發揮しています。

4/2, 3 クマっていいとも！

参加者数：495人
会場：熊本大学体育館

企画概要：

同学部同学科のつながりをつくることを目的に、レクリエーションを中心とした交流の場を作りました。各日250人程度の参加がありました。班に必ず同学部同学科の先輩が入れるように、組織部外からも協力を募り、新入生の悩み解決を助けるという目的に沿って計画することができました。

企画のポイント：目的を意識した手法の工夫。

医学部の先輩学生が学生委員内にいなかったため、「同学部同学科のつながりをつくる」という目的に沿って、学生委員以外の学生に運営のお手伝いをお願いしました。企画の参加者の助けになるように、手段を工夫できているのが素敵です。

みなさんの大学での取り組みは、目的を設定できていますか？また、目的に沿って適切な手法を考えることができますか？対象の組合員を見据えて活動するようにしましょう。

レクリエーションの様子▶



4/4 入学式へGO！

参加者数：527名
会場：熊本大学各キャンパス→入学式会場

企画概要：

その名の通り入学式に行くための企画です。大学とは別会場で入学式が開催される熊本大学には「入学式会場までの行き方がわからない」「入学式に1人で行くのが心細い」という不安をかかえている学生が例年みられます。また、新入生が一斉に移動するということもあり、大学側からも交通混雑の解消を期待されていました。一緒に歩くことで友人をつくる機会にもなり、新入生同士の交流の場としても機能していました。

企画のポイント：新入生が嬉しい…だけじゃない！

この企画の目的は、新入生同士の交流や安全な会場入りでした。しかし、混雑解消や円滑な式の開始など、大学にとっても利益のある企画となりました。

組合員にとっても、大学にとっても、そしてもちろん企画するみなさん自身にとっても嬉しい・楽しい企画作りを目指しましょう。

混雑しないよう、学部ごとに列になって会場まで向かいました▶



4/5

ダイナマイト新歓PJ~クマナビ~

参加者数：277名
会場：熊本大学

企画概要：

学園祭実行委員、体育会と協力して開催した新入生歓迎企画です。スタンプラリーをしながらサークル紹介ブースを巡ることで、**新入生が熊本大学のサークルや部活について知るきっかけ作り**ができました。組織部ブースでは、魅力的な先輩としての姿や組織部の魅力を新入生に伝え、組織部や熊本大学生協へのイメージアップに成功しました。

企画のポイント：「歩クマくん」での集客

熊本大学生協組織部では企画の際に「歩クマくん」という呼び込み活動を行っています。キャンパス内をプラカードをもって歩き回り参加者を集めるという単純なものですが、集客効果は高いと感じました。**取り組みはより多くの組合員に届いてこそ。各組織の規模や得意なことに合わせて、組合員に組み込みを届ける方法を考えられるといいですね。**

組織部ブースでの座談会の様子▶



4/6

生協大学

参加者数：88名

会場：熊本大学体育館、学生会館食堂

企画概要：

新入生が**他学部の新入生と新入生同士で交流する企画**です。レクリエーションやウォークラリー、懇談会を通じて新入生の友人作りをサポートしました。参加者からは「友達ができた」「あつという間だった」などの声が寄せられ、満足度の高い企画となりました。

また、食堂や店舗の紹介、生協加入やアプリ登録の案内など、大学生協についても**簡単なガイダンスを開きました**。組織部メンバーや総代の募集についても発信することもできました。

企画のポイント：次の活動につなげる姿勢

1つ1つの取り組みは独立しているわけではないことが多いと思います。今回参加してくれた組合員は、次の参加者にもなりえます。熊本大学生協組織部では、4月の新歓で総代募集について呼び掛けました。総代交流企画や総代会にもつなげようとする姿勢はとても素敵です。

継続的に大学生協に関わってくれる組合員を生み出すことが理想的ですね。



熊本大学生協組織部の新入生歓迎企画のポイント！

これらの新入生歓迎企画を通し、熊本大学生協組織部には80名を超える入部希望者が集まりました。実際に入部した1年生に入部の理由を聞いたところ、多くのメンバーから「新入生歓迎企画に参加し、組織部の活動が楽しそうだった。」という声を聞くことができました。**入学時期に新入生に活動の様子を見せることで、学生委員や組織部に興味を持ってくれる組合員を増やすことができます。**

また、新入部員の獲得にあたって、組織部ガイダンスというオンライン説明会や面談を行いました。**事前に大学生協の活動について伝えていたため、入部した1年生は定着率も非常に高くなっています。**

学生委員の獲得に苦労している大学は、是非**入学時期の新入生向け活動を大切に**しましょう。

つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [小沼桜輔]
Onuma.Ousuke@univ.coop



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。